

第3回

堺市伝統産業 若手異業種交流会

- ◆他業界と連携したい
- ◆新しい取組をしたい
- ◆他業界のことを聞いてみたい
- ◆伝統産業を盛り上げたい

日時

2022年
7月19日 火 13:30-16:30

場所：堺市産業振興センター4階 セミナー室4 堺市北区長曾根町183-5

第1部

講演 「地場産業の新しいカタチの実現とその取組について」

講師 山口 典宏 氏 (有限会社山口陶器 代表取締役)



13:30-14:30

1975年三重県生まれ。中学・高校ではラグビーに熱中。大手化学メーカー勤務を経て2003年に父の経営する萬古焼窯元・山口陶器へ入社。全盛期の5分の1程度にまで衰退した産地の状況に危機感を持ち、産地発のブランドの開発に取り組む。「新しい地場産業のカタチを残す」をミッションに、自社ブランド「かもしか道具店」を展開。ワークショップ、オープンファクトリーなどを通じて地域資源を地域ぐるみで学び、活性化をめざす「こもガク」、菰野町に根付いたデザイン事務所「菰野デザイン研究所」の設立や、地域のコミュニケーションスペース「かもしかビレッジ」の開村など、地元住民の理解と良好なデザインコミュニケーションの醸成をめざして幅広く活動中。

第2部

ワークショップ (5~6名を1グループに分け、テーマに沿った意見交換・ディスカッション等を行います。)

ファシリテーター 三嶋 貴若 氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン取締役)



14:45-16:15

1987年生まれ。日本各地の地場産業や伝統工芸の産地にてブランド・商品開発から流通までプロデュースを行う。神戸市の老舗はさみ焼メーカー梅香堂の「Kobe Fruwa」の商品開発をはじめ、山梨県の甲州印伝ブランド「URUSHINASHIKA」など産地ブランドの立ち上げだけでなく、「企画・製造・販路」まで見据えながら継続したものづくりをめざす。各地の自治体や金融機関での商品開発講座のプロデュースを行い、2019年より（公財）堺市産業振興センターのアドバイザーに就任、2021年から女子美術大学芸術学部 デザイン・工芸学科の非常勤講師を務める。

16:15-16:30

伝統産業支援施策のご紹介 堺市・堺市産業振興センター・近畿経済産業局

お問い合わせ

堺市 地域産業課 振興係

TEL:072-228-7534

堺市産業振興センター 経営支援課

TEL:072-255-1223

主催：堺市・堺市産業振興センター・近畿経済産業局

